

## (6) 教育上の目的に応じ学生が修得すべき知識及び能力に関する情報

## ① 履修モデル 短大

## 1. 地域介護福祉専攻の履修モデル

このモデルは、介護福祉士資格を取得することを目指したモデルである。

なお、介護福祉士国家試験受験資格は、本専攻を卒業と同時に取得できる。

科目区分 (単位数)	第1学年				第2学年			
	科目名	単位	必	選	科目名	単位	必	選
共通基礎科目 (必修4単位)	道徳と福祉の心	2	○		音楽療法	1		○
	コンピュータ概論	2		○	法学	2		○
	キャリアガイダンスⅠ	1	○		キャリアガイダンスⅡ	1	○	
	総合英語	2		○	環境と人間	2		○
	スポーツ・レクリエーション	2		○				
	合計単位数	9	3	6		6	1	5
専門科目 (必修81単位)	人間の尊厳と自立	2	○		介護保険制度とその他の諸制度	2	○	
	人間関係の形成とコミュニケーション	1	○		介護福祉特論Ⅰ	1	○	
	生活と福祉	2	○		介護福祉特論Ⅱ	1	○	
	災害・緊急時の介護	1	○		介護の基本Ⅳ(リハビリテーション)	2	○	
	地域共生論	1	○					
	介護の基本Ⅰ(介護福祉論)	2	○		介護の基本Ⅵ(介護サービス事務)	1	○	
	介護の基本Ⅱ(介護対象論)	2	○		コミュニケーション技術Ⅱ	1	○	
	介護の基本Ⅲ(リスクマネジメント)	2	○		生活支援技術Ⅷ(障害別)	1	○	
	介護の基本Ⅴ(レクリエーション)	2	○		家事生活支援技術Ⅰ	1	○	
	コミュニケーション技術Ⅰ	2	○		家事生活支援技術Ⅱ	1	○	
	生活支援技術Ⅰ(総論・環境)	1	○		介護過程Ⅱ(演習)	2	○	
	生活支援技術Ⅱ(移動)	1	○		介護過程Ⅲ(チームアプローチ)	1	○	
	生活支援技術Ⅲ(食事)	1	○		介護過程Ⅳ(事例研究)	1	○	
	生活支援技術Ⅳ(清潔・入浴)	1	○		介護総合演習Ⅲ	2	○	
	生活支援技術Ⅴ(身じたく)	1	○		介護実習Ⅲ	3	○	
	生活支援技術Ⅵ(排泄)	1	○		介護実習Ⅳ	4	○	
	生活支援技術Ⅶ(睡眠・終末期)	1	○					
	介護過程Ⅰ(総論)	2	○		認知症の理解Ⅲ(認知症援助論)	2	○	
	介護総合演習Ⅰ	1	○		障害の理解Ⅱ	2	○	
	介護総合演習Ⅱ	1	○		医療的ケアⅠ	2	○	
	介護実習Ⅰ	1	○		医療的ケアⅡ	4	○	
	介護実習Ⅱ	2	○					
	発達と老化の理解Ⅰ	2	○					
	発達と老化の理解Ⅱ	2	○					
	認知症の理解Ⅰ(認知症総論)	1	○					
	認知症の理解Ⅱ(認知症対象論)	1	○					
	障害の理解Ⅰ	2	○					
こころとからだのしくみⅠ(人体の構造と機能)	2	○						
こころとからだのしくみⅡ(疾患の症状と介護)	2	○						
こころとからだのしくみⅢ(人間の欲求の理解)	2	○						
こころとからだのしくみⅣ(日常生活に即したしくみ)	2	○						
選択専門科目	カウンセリング	2		○	人間関係論	1		○
					施設経営	1		○
					障害教育	2		○
卒業研究 (必修2単位)				地域介護福祉研究	2	○		
学年別 履修単位数	必修 50 選択 8				必修 37 選択 9			
合計単位数	104							

## 2. 児童障害福祉専攻の履修モデル

### A 幼稚園教諭・保育士モデル

このモデルは、幼稚園教諭二種免許状・保育士資格を取得することを目指したモデルである。  
 なお、幼稚園教諭二種免許状・保育士資格は、本専攻を卒業と同時に取得できる。

科目区分 (単位数)	第1学年						第2学年						
	科目名	単 位	必	選	保	幼	科目名	単 位	必	選	保	幼	
共通基礎科目 (必修 12 単位)	日本の文化	2		○									
	道徳と福祉の心	2	○		○								
	日本国憲法	2	○		○	○	キャリアガイダンスⅡ	1	○		○		
	コンピュータ概論	2	○		○	○							
	コンピュータ演習	2		○	○	○							
	キャリアガイダンスⅠ	1	○		○								
							環境と人間	2		○	○		
	総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ	1 1	○ ○		○ ○	○ ○							
スポーツ・レクリエーション(講義) スポーツ・レクリエーション(実技)	1 1	○ ○		○ ○	○ ○								
合計単位数	15	11	4				3	1	2				
専門科目 (必修 71 単位)	保育原理	2	○		○	○	保育者・教師論	2	○		○	○	
	教育原理	2	○		○	○	教育の制度と経営	1	○			○	
	児童家庭福祉	2	○		○		保育の心理学Ⅰ	2	○		○	○	
	社会福祉	2	○		○		保育の心理学Ⅱ	1	○		○	○	
	相談援助	1	○		○		子どもの食と栄養	2	○		○		
	社会的養護	2	○		○		家庭支援論	2	○		○		
	障害福祉論	2		○	○		発達障害心理学	2	○		○	○	
	子どもの保健ⅠA	2	○		○		保育内容総論	1	○		○	○	
	子どもの保健ⅠB	2	○		○		保育内容演習(環境)	1	○		○	○	
	子どもの保健Ⅱ	1	○		○		保育内容演習(表現)	1	○		○	○	
	小児栄養	2		○	○		障害児保育Ⅱ	1	○		○		
	保育課程論	2	○		○	○	(障害児保育・教育と福祉)						
	保育内容演習(健康)	1	○		○	○	社会的養護内容	1	○		○		
	保育内容演習(人間関係)	1	○		○	○	レクリエーション理論	2		○	○		
	保育内容演習(言葉)	1	○		○	○							
	乳児保育Ⅰ	1	○		○		保育の表現技術Ⅱ	1	○		○	○	
	乳児保育Ⅱ	1	○		○		(身体表現)						
	障害児保育Ⅰ	1	○		○		保育の表現技術Ⅱ	1	○		○	○	
	(障害児の保育・教育法)						(造形表現)						
	保育相談支援	1	○		○		保育の表現技術Ⅳ	1	○		○	○	
	幼児理解と教育相談	2	○		○	○	(音楽表現)						
	障害児の生活	1	○		○	○	保育実習Ⅰ(施設)	2	○		○		
	保育の表現技術Ⅰ(身体表現)	1	○		○	○	保育実習Ⅱ(保育所)	2		○*	○		
	保育の表現技術Ⅰ(音楽表現)	1	○		○	○	保育実習Ⅲ(施設)	2		○**	○		
	保育の表現技術Ⅰ(造形表現)	1	○		○	○	保育実習指導Ⅰ(施設)	1	○		○		
	保育の表現技術Ⅰ(言語表現)	1	○		○	○	保育実習指導Ⅱ(保育所)	1		○*	○		
	保育の表現技術Ⅱ(音楽表現)	1	○		○	○	保育実習指導Ⅲ(施設)	1		○**	○		
保育の表現技術Ⅲ(音楽表現)	1	○		○	○	教育実習Ⅱ(幼稚園)	3	○			○		
教育の方法と技術	1	○		○	○	教育実習Ⅱ・Ⅲ事前事後指導	1	○			○		
ボランティア体験実習	1		○			教育実践演習(幼稚園)	2	○			○		
保育実習Ⅰ(保育所)	2	○		○		早期相談・連携支援	1		○				
保育実習指導Ⅰ(保育所)	1	○		○									
教育実習Ⅰ(参観実習)	1	○			○	保育実践演習	2	○		○			
教育実習Ⅲ (特別支援学校・学級)	1	○			○	(保育・障害支援)－卒研							
学年別履修単位数	必修 51	選択 9				必修 32	選択 11						
合計単位数	103												

(注)①「\*」「\*\*」は選択必修を示す。

②保育実習並びに保育実習指導は、保育実習Ⅱ(保育所)及び保育実習指導Ⅱ(保育所)又は保育実習Ⅲ(施設)及び保育実習指導Ⅲ(施設)のいずれかの3単位を選択するものとする。

## B 特別支援学校教諭モデル

このモデルは、特別支援学校二種免許状を取得することを目指したモデルである。  
 なお、特別支援学校二種免許状は、選択制になっているので、取得希望者が必要な単位を満たすことにより卒業と同時に取得できる。

科目区分 (単位数)	第1学年			第2学年		
	科目名	単 位	必	科目名	単 位	必
専門科目 (必修 16 単位)				特別支援教育原論	2	○
				知的障害の子どもの心理・生理・病理	1	○
				肢体不自由の子どもの心理・生理・病理	1	○
				病弱の子どもの心理・生理・病理	1	○
				知的障害教育Ⅰ	1	○
				知的障害教育Ⅱ	1	○
				肢体不自由教育	2	○
				病弱教育	1	○
				視覚・聴覚障害教育総論	1	○
				学習障害・重複障害等教育総論	1	○
				言語障害教育総論	1	○
				特別支援教育実習	2	○
				特別支援教育実習事前事後指導	1	○
学年別履修単位数	0			必修 16		
合計単位数				16		